第5講 【中世編】東アジア文化圏の形成

PART1 北方遊牧民の台頭と中国の分裂

Chapter 1 五胡の動向とトルコ人の台頭

目標 モンゴル高原や中央アジアの遊牧民の特徴について学ぼう。
ウイグル人の西進とその影響を考えよう。

1 モンゴル高原の遊牧民

３世紀になると，中央アジアの東西で遊牧民の活動が活発になり，**五胡**と呼ばれた遊牧民の〔　　　　〕，**羯**，〔　　　　〕，**氐**，**羌**が華北に進出した。

316年 **晋（西晋）**が滅亡し，五胡が**華北**で政権を樹立。興亡を繰り広げる

※この時代を〔　　　　　　　　〕時代と呼ぶ。

386年 五胡の一つ**鮮卑**の**拓跋氏**が**北魏**を建国

439年 北魏の第３代皇帝〔　　　　　　〕が華北を統一

５世紀 モンゴル系の遊牧民〔　　　　〕がモンゴル高原で勢力を伸ばし，北魏と対立

５世紀中頃 中央アジアにトルコ系（イラン系とも）の遊牧民〔　　　　　　　〕が勃興

５世紀末 トルコ系の遊牧民**高車**がモンゴル高原西部で勢力を伸ばす

※５～６世紀には，**柔然**，**高車**，**エフタル**が中央ユーラシアを三分。

555年 トルコ系の遊牧民**突厥**が柔然を滅ぼす

※突厥は，**可汗**と称する君主の統率のもと，中央ユーラシアに領土を拡大。

※中国と馬と絹織物を交換する**絹馬交易**で莫大な利益を得た。

６世紀中頃 **突厥**がササン朝と挟撃し，中央アジアの遊牧民**エフタル**を征服。

モンゴル高原から中央アジアにかけて大帝国を築く

583年 **突厥**が東西に分裂

744年 トルコ系の遊牧民**ウイグル**が**東突厥**を滅ぼして建国

※ウイグルは，独自の文字〔　　　　　　　　　　〕を使用。**マニ教**を国教とする。

2 中央アジアの王朝とソグド人

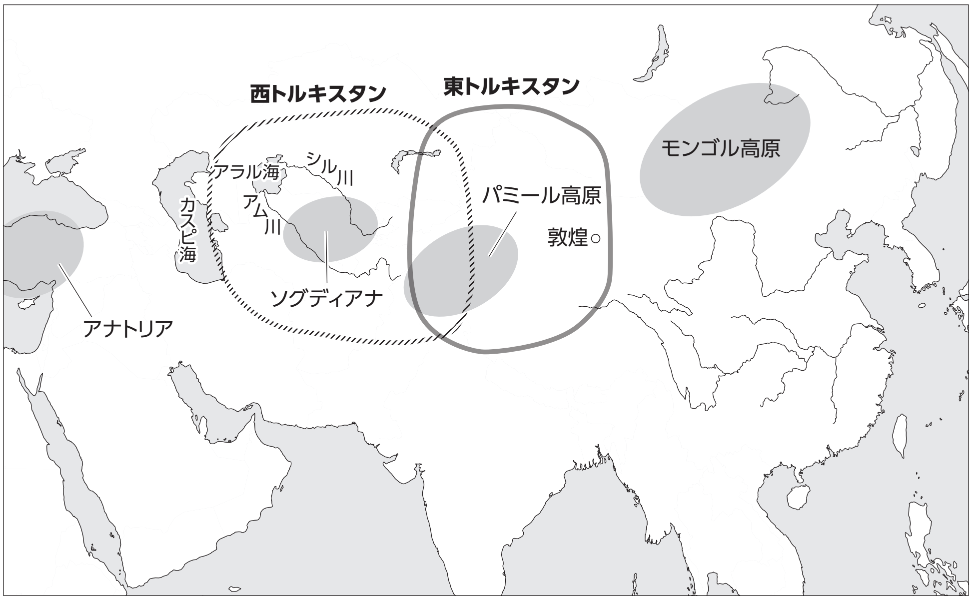
遊牧国家の発展には，オアシス地域に住むイラン系の**ソグド人**が大きな役割を果たした。

①隊商交易のルートの拠点に集落を形成

②**突厥**や**ウイグル**など遊牧国家に保護されて，中央アジアの東西交易に従事。
　中央ユーラシア一帯に及ぶ**通商ネットワーク**をつくり上げた
③遊牧国家の絹織物や奢侈品などを，**ビザンツ帝国**（東ローマ帝国）などと交易。
　突厥やウイグルに莫大な富をもたらした
④遊牧国家の外交を担い，政治や経済の情報，文字や宗教を突厥やウイグルに伝えた
　※ソグド人たちの**ソグド文字**がもとになって**ウイグル文字**がつくられた。

3　ウイグル人の西進

763年　**安史の乱**で**ウイグル**が**唐**に援軍を派遣
840年　ウイグルが同じトルコ系の遊牧民〔　　　　　　　　〕に敗れて四散
　※ウイグル人の一部は西進してタリム盆地に移住。
　※トルコ系民族の西方への移住が活発化してトルコ化が進み，
　〔　　　　　　　　　　　〕（トルコ人の土地）と呼ばれるようになる。



トルコ人の西進

まとめ
モンゴル高原には，匈奴，鮮卑，柔然，突厥，ウイグルの順に遊牧民が台頭し，中央アジアではソグド人が東西貿易で活躍した。
ウイグル人の西進で中央アジアがトルコ化（トルキスタン）した。

Chapter２　三国時代と晋の盛衰

目標
三国時代の勢力争いを理解しよう。
晋の中国統一と衰退の流れを理解しよう。

1　三国時代の分立

後漢末期の混乱のなか，華北の**曹操**，江南の**孫権**，四川盆地の**劉備**が抗争した。

①三国時代

208 年　**赤壁の戦い**で孫権・劉備の連合軍が，揚子江南岸の赤壁で曹操の軍を破る

220 年　**曹操**の子〔　　　　　〕が後漢から政権を奪い〔　　　　〕を建国。**洛陽**を都とする

221 年　劉備が**成都**を都として〔　　　　〕を建国

222 年　孫権が**建業**（現・南京）を都として〔　　　　〕を建国

※中国を三分したこの時代を**三国時代**と呼ぶ。なかでも魏が華北の大半を支配。

263 年　**魏**が**蜀**を滅ぼす

②**魏**の統治政策

A　集団で国有地を耕作させる〔　　　　　　　〕を実施

B　有能な人材を登用するため〔　　　　　　　　　〕の法（九品官人法）を採用

官位を九品（９つの等級）に分け，すぐれた人材を**中正官**が推薦する官吏登用制度

C　豪族の官界進出

地方の豪族が中央政界に進出，要職を世襲的に独占する〔　　　　　　　　　〕となる

魏・呉・蜀

2 西晋の成立と衰退

①西晋の建国

265年　魏の将軍［　　　　　　　］が皇帝となり（**武帝**），**晋**（**西晋**）を建国。**洛陽**を都とする

280年　**武帝**が**呉**を滅ぼして**中国を統一**

土地制度**占田・課田法**で土地の所有の制限を定め，税を徴収

3世紀末　武帝の死後，一族の権力争い［　　　　　　　］がおこり，国内が混乱

※華北西部や河西地方に移住していた遊牧民が兵力として活躍。

②**五胡十六国時代**（304年～439年）

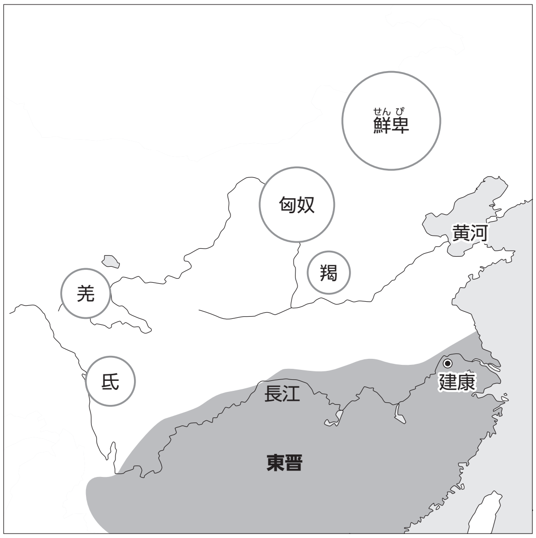
316年　**五胡**に攻略されて**晋（西晋）**が滅亡

華北に五胡および多数の国々が政権を樹立。興亡を繰り広げた

317年　西晋の一族の**司馬睿**が，**建康**（建業を改称。現・南京）で即位。

［　　　　］を建国し，晋を復興

420年　東晋の滅亡



五胡の侵入

まとめ

後漢末期の混乱のなか三国が台頭するが，魏が呉，蜀を圧倒した。
魏を倒した西晋が中国を統一するも五胡の侵入で滅亡し，江南に逃れた西晋の一族が東晋を建国した。

第５講 PART１　確認問題

1 モンゴル高原に台頭した遊牧民の順番として正しいものはどれか。

① 匈奴→鮮卑→柔然→ウイグル→突厥
② 匈奴→鮮卑→柔然→突厥→ウイグル
③ 鮮卑→匈奴→柔然→ウイグル→突厥
④ 鮮卑→匈奴→柔然→突厥→ウイグル

2 ５～６世紀に中央ユーラシアを三分割した国として正しい組み合わせはどれか。

① 柔然・高車・エフタル　② 柔然・高車・突厥
③ エフタル・突厥・匈奴　④ 匈奴・突厥・柔然

3 ５世紀前半に華北を統一した北魏は，何という民族の国家か。

① 匈奴　② 烏孫
③ 鮮卑　④ 柔然

4 ウイグルを滅ぼしたトルコ系の遊牧民を何というか。

① エフタル　② 匈奴
③ 突厥　④ キルギス

5 三国時代に孫権が建てた国を何というか。

① 蜀　② 呉
③ 晋　④ 魏

6 魏が実施した，有能な人材を登用するための官吏登用法を何というか。

① 郷挙里選　② 占田・課田法
③ 九品中正　④ 科挙

7 魏の皇帝から帝位を奪って晋（西晋）を建国した人物はだれか。

① 司馬炎　② 司馬遷
③ 司馬睿　④ 司馬光

8 ３世紀末の晋でおこった皇帝一族の争いを何というか。

① 赤眉の乱　② 八王の乱
③ 安史の乱　④ 黄巣の乱

第5講　PART1　確認問題 解答

1 解答：②　**匈奴**は，モンゴル高原に**最初に遊牧国家**を建てた。

2 解答：①　**高車**は5世紀末に**柔然**の支配から脱し，アルタイ山脈の西側に独立国家を建てたが，6世紀に柔然と**エフタル**に挟撃されて衰退した。

3 解答：③　**鮮卑**は2世紀中頃，匈奴に代わってモンゴル高原に台頭。その後，五胡の一つとして華北に進出して**北魏**を建て，**華北を統一**した。

4 解答：④　**キルギス**は**ウイグル**を滅ぼして国家を建国したが，13世紀前半にチンギス＝ハンに滅ぼされた。

5 解答：②　**呉**は**孫権**の死後国内が混乱し，280年，晋（西晋）に滅ぼされた。

6 解答：③　**魏**の文帝は，前漢と後漢で行われていた郷挙里選を改め，**九品中正**を採用した。

7 解答：①　魏の将軍だった**司馬炎**は，265年に即位して**晋（西晋）**を建国した。司馬遷は『史記』を著した前漢の歴史家である。

8 解答：②　**八王の乱**は司馬氏一族の8人の王による権力争いで，王たちが五胡と呼ばれた遊牧民の武力を利用したことから，五胡の侵入を招いた。